

み
実

わく
湧



福島市

まん
満

さい
彩

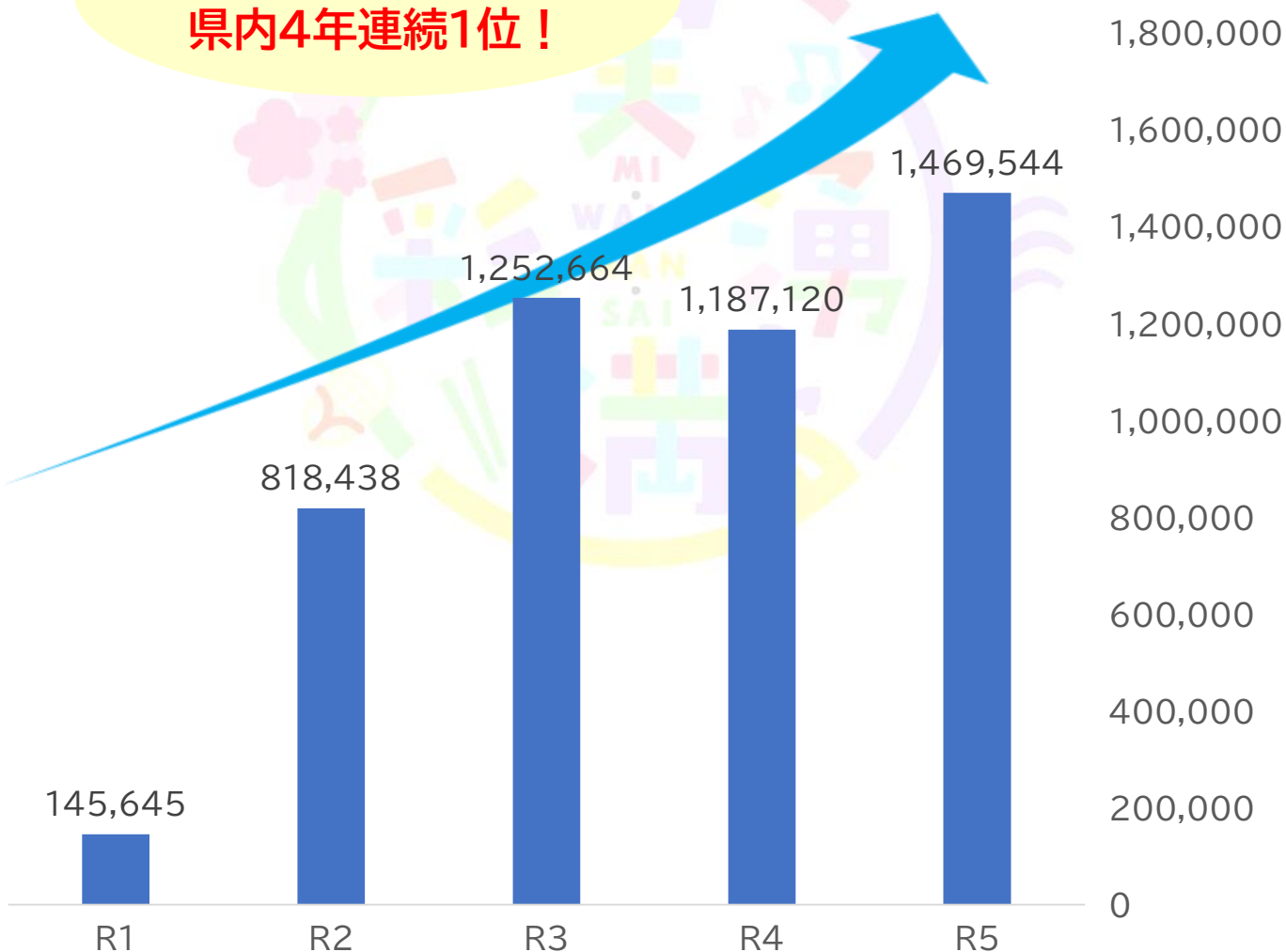
令和6年度
福島市ふるさと納税通信

元気ふくしま・ふるさと寄附金の推移

R5過去最高更新！
県内4年連続1位！

約14.7億円

(千円)



令和5年度の寄附額は、過去最高を更新し、4年連続で福島県内トップとなりました。

本市を応援いただきました多くの皆さまに厚く御礼申し上げます。

東日本大震災・原発事故から13年が経過した今もなお復興は道半ばです。

皆さまからいただいた寄附金を活用し、真の復興を進めるとともに、市民生活やまちづくり、産業振興など様々な面で、積極果敢にbeyondコロナの新ステージの実現に向け取り組んでいます。

「市民だれもが誇りと愛着をもって住み続けたいと思えるまち」、「東日本大震災から復興して世界にエールを送るまち」を目指してまいります。

今後も、ふるさと納税を通じて、本市の魅力を感じていただき、未永く応援いただけますと幸いです。

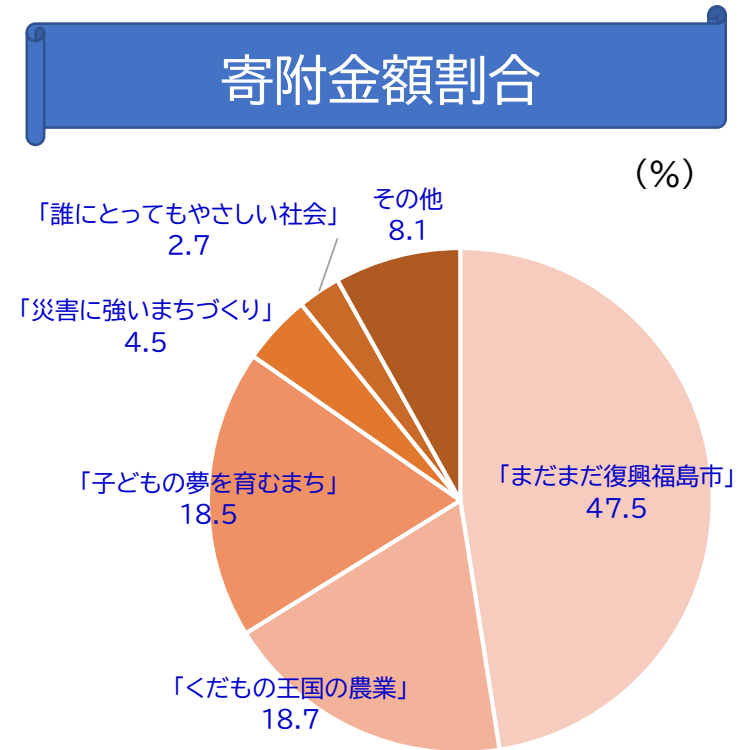
福島市長 木幡 浩



令和5年度 元気ふくしま・ふるさと寄附金実績

寄附件数 **57,315件** 寄附総額 **14億6,954万4,592円**

No.	応援メニュー	寄附件数(件)	寄附金額(円)
1	くだもの王国の農業	11,072	274,451,000
2	花見山と美しい環境	1,162	31,507,000
3	災害に強いまちづくり	2,566	65,823,800
4	音楽・文化があふれるまちづくり	653	16,673,000
5	子どもの夢を育むまち	10,083	272,209,242
6	誰にとってもやさしい社会	1,519	40,385,000
7	にぎわいある県都づくり	754	22,735,550
8	スポーツのまちづくり	513	14,270,000
9	動物にもやさしいまち	1,144	24,813,000
10	ICT化と都市ブランド	199	6,599,000
11	まだまだ復興福島市	27,570	698,656,000
12	新型コロナウイルス感染症対策	2	35,000
13	能登半島地震(富山県氷見市)	49	970,000
14	能登半島地震(石川県金沢市)	29	417,000




1 くだもの王国の農業

6次化と果実プロモーションの展開等により、本市産農作物の消費拡大及び品質・ブランド力向上を図るとともに、次世代を見据え、新規就農者支援や気候変動対応型支援により持続可能な農業を目指しました。

活用事業

- 気候変動対応型農業支援事業
- 果実消費拡大事業
- あぐりっしゅサポート事業
- スイーツ・プレミアム事業
- 「ゆうやけベリー」ブランド化推進事業

首都圏でスイーツ・プレミアムをPR



FUKUSHIMA SWEETS PREMIUM
ふくしまスイーツ・プレミアム

本市産農産物等を活用した魅力的なスイーツを福島市ブランドとして認証し、市内外へ発信

あぐりっしゅサポート 新規就農者数 過去最高69名！
(R5.5.2～R6.5.1就農)



気候変動対応型農業支援

猛暑などの影響から本市が誇る農作物を守るため、病害虫防除や品質保持に有効な栽培施設等の導入を支援

道の駅ふくしまでPR



2 花見山と美しい環境

花見山周辺やふくしま花回廊の美しい環境を守るとともに、花見山をはじめとした花回廊スポットを巡るデジタルラリーを実施し、観光誘客・周遊促進を図りました。

活用事業

- 春の花見山おもてなし事業
- ふくしま花回廊推進事業

本市に数多く存在する、季節ごとにきれいな花々が咲き誇るスポットを「ふくしま花回廊」として魅力発信

R5観光客入込数
828万人
過去最高!!



将来にわたり持続可能な観光地域づくりを目指します！

3

災害に強いまちづくり

度重なる災害や他地域の災害の教訓を生かし、洪水ハザードマップ作成など防災情報の発信力強化や避難所備品の購入など施設の災害対策の充実に取り組み、災害に強いまちづくりを進めました。

活用事業

- 洪水ハザードマップ活用事業
- 非常備消防自動車等整備事業
- 避難所開設運営



まるごとまちごとハザードマップ

洪水ハザードマップの更なる普及、市民の水害に対する危機意識の醸成を図るため、居住地域をまるごとハザードマップと見立て、生活空間である“まちなか”に水防災にかかわる情報を表示する取組



非常備消防自動車整備

地域防災にとって欠かすことのできない消防団活動を支える車両を更新し、地域防災の基幹的役割の充実を図る

4

音楽・文化があふれるまちづくり

古関裕而氏の野球殿堂入りを記念した「全早慶野球戦」を開催するなど、連続テレビ小説「エール」や殿堂入りのレガシーを活用した古関裕而のまちづくりを進めました。

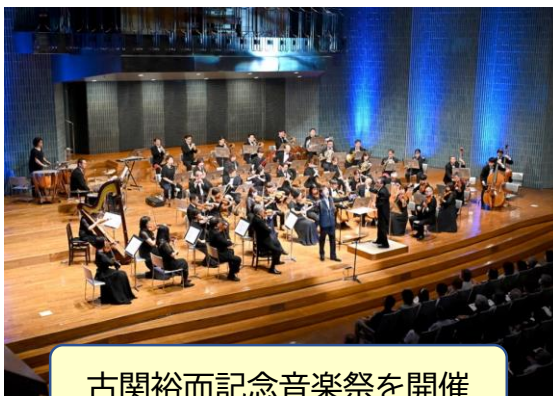
活用事業

- 古関裕而を活かしたまちづくり

古関裕而メロディを流して走行するメロディバスを運行



メロディバス2台目「あおメロディ」登場！
EVバス 福島市内初導入！



古関裕而記念音楽祭を開催



次世代へ古関メロディを紡ぎます♪



野球殿堂入り記念 全早慶野球戦



5

子どもの夢を育むまち

保育士の確保、施設の受け入れ人数拡大など官民連携の取り組みにより、4年連続で待機児童ゼロを継続。
「特色ある幼児教育・保育プロジェクト」など、子どものえがおお条例に基づき、地域全体で子どもの育ちを応援しました。

活用事業

- 待機児童解消促進事業
- 特色ある幼児教育・保育推進事業
- 福島型給食推進事業

待機児童 4年連続 0 !!



特色ある幼児教育・保育プロジェクト

自然、芸術、文化、スポーツなどを通して、子どもたちの創造性や感性を育む施設の特色ある取り組みを支援



- 【えがお条例基本理念】
- ①1人の人間として尊重
 - ②自己肯定感が育まれる
 - ③社会生活能力の習得
 - ④個性や可能性を伸ばす
 - ⑤地域社会の連携協力

**共働き・子育てしやすい街ランキング
東北 1位・全国 8位**

次世代の社会を担う子ども一人ひとりの育ちを社会全体で応援する取り組みを推進し、子どもファーストで「子育てするなら福島市」の実現を目指します！

6

誰にとってもやさしい社会

公共施設のバリアフリー化など、誰もが安心して暮らせる「共生社会」の実現に向けて、ハード・ソフト・心のバリアフリーの取り組みを官民一体で進めました。

活用事業

- バリアフリー推進事業
- ユニバーサルデザインのまちづくり事業費
- 路線バス等高齢者利用促進事業費



いきいきふくしマーケット

障がい者施設で作られた商品販売会を定期的開催



心のバリアフリー講演会



心のバリアフリー出前講座

講演会、出前講座を通じて、「合理的配慮の提供」等の心のバリアフリーの理解を促進

7

にぎわいある県都づくり

イベントの開催等による賑わい創出と交流人口の拡大を図ったほか、街なかの空き店舗を改修するリノベーション費用を助成し、街なかへの新規創業を促進しました。

活用事業

- 街なか賑わい創出
- 街なか再生リノベーション事業



街なかテーマパーク

子どもたちが楽しめるミニ遊園地や体験型アミューズメントを中心とした「街なかテーマパーク」を実施

R5 来場者数
約38,000 人



街なか新規創業支援

新規出店の内外装工事等補助や出店家賃補助等により新規創業者をサポート

街なか出店
R2以降 135 件

8

スポーツのまちづくり

ふくしまシティハーフマラソンの開催や大会・合宿の誘致・支援など、東京2020大会のレガシーを活かした事業を展開し、スポーツのまちづくりを推進しました。

活用事業

- オリ・パラレガシー事業
- スポーツコミッション運営事業
- ふくしまシティハーフマラソン事業



ふくしまシティハーフマラソン

2025出走権
返礼品初登場 !!
12/1～募集開始
(ふるさとチョイス)



日米対抗ソフトボール2023



若元春 若隆景

荒汐部屋夏合宿(R6)

本市出身力士の「大波三兄弟」(若隆元、若元春、若隆景)が所属する荒汐部屋が市内で合宿

9

動物にもやさしいまち

動物と共生できる環境整備のため、ペット同伴避難所に必要な物品を配備し避難訓練を実施したほか、動物愛護ボランティアと連携したしつけ方教室など、適正飼育を促進しました。

活用事業

- ペット同伴避難所
- 動物愛護管理事業



10

ICT化と都市ブランド

高齢者にもやさしいデジタル化を進めるとともに、行政のDXを推進し、市民生活と地域社会の全体にわたってデジタル化の浸透を図りました。

活用事業

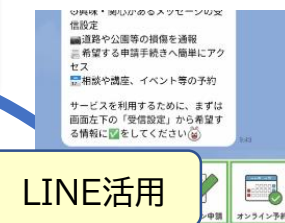
- ICT推進事業
- デジタル推進事業

地域全体のデジタル化を推進!

合意形成と推進体制

ふくしまデジタル推進協議会(R4.7)
デジタル都市宣言(R4.11)
福島市DX推進本部(R6.4)

日本DX大賞2024
優秀賞 受賞!!



電子クーポン

デジタル化推進
フォーラム



世代間交流

電子町内会

業務システム内製化



議会答弁システム

11

まだまだ復興福島市

温泉街の活性化や大震災で受けたダメージを回復する事業に活用していくほか、風格ある県都にふさわしい福島駅前のまちづくり等に活用できる財源とするため、「復興基金」に積立し、次年度以降の各事業へ継続的・計画的に充ててまいります。

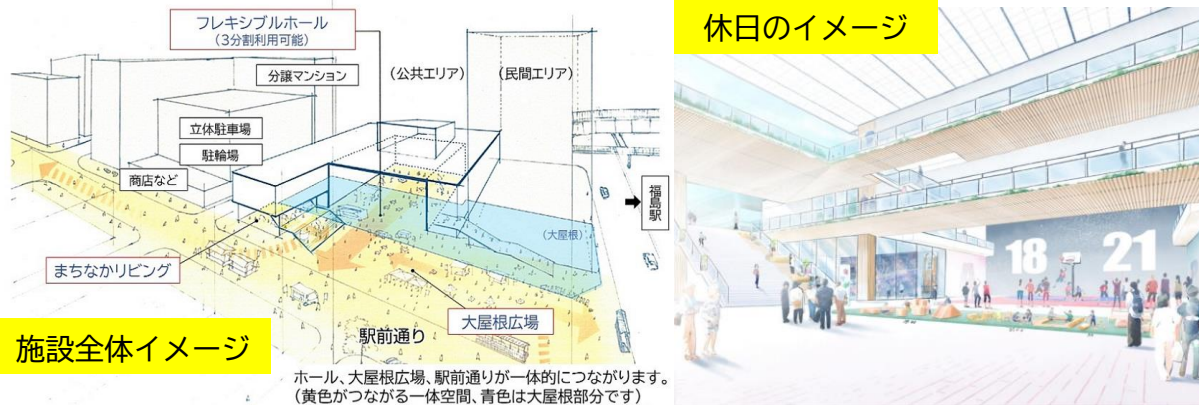
活用事業

●復興基金積立金

R5:福島駅東口地区市街地再開発事業、福島駅前交流・集客拠点施設整備事業、ふくしま三名湯ブランディング事業へ充当

福島駅東口再開発事業

～風格ある県都を目指すまちづくり～



※上記の画像はイメージです。内容は、今後の設計段階にて具体化します。

- コンセプトは『にぎわい・文化・つながりが生まれる《たまご》= FUKUSHIMA EGG=』
- ◆公民連携で、中心市街地活性化の拠点、広域的な定住・交流拠点の整備を図る。
 - ◆再開発施設内に、多様なイベントや会合等に対応できるフレキシブルホールを整備。
 - ◆まちなかりビングや大屋根広場など、まちに開かれ気軽に立ち寄れる空間も併設。

ふくしま三名湯ブランディング事業



「飯坂温泉」

レトロな街並み
重要無形文化財



「土湯温泉」

こけし エビ養殖
地熱利用発電



「高湯温泉」

乳白色の硫黄泉
源泉かけ流し宣言

じゃらん人気温泉地第1位
2024 満足度総合部門

12

新型コロナウイルス感染症対策

各施設の感染防止対策に活用しました。

13・14

令和6年能登半島地震災害支援

富山県氷見市及び石川県金沢市のふるさと納税の代理受付を行い、お寄せいただいた寄附金を被災地へお届けしました。



の返礼品



実

「くだもの宝石箱ふくしま市」と呼ばれるほど、さまざまな旬の味覚を楽しめる上質な果**実**が大人気！



福島産桃の代表格「あかつき」
県内の生産量の約半分を占める、
福島のブランド桃。肉質が緻密で
糖度が高く、最上級の食味。



オリジナ「ゆうやけベリー」
福島県が10年もの月日をか
けて開発したオリジナル
品種。大粒で甘みと香りの
強さが際立つ。



バリエーション豊富「フルーツ定期便」
多種多様な組み合わせ・容量を取
り揃え、「くだもの宝石箱ふく
しま市」の果物が旬な時期に存分に
味わえる至極の逸品。

湧

市内に**湧**き出る「ふくしま三名湯」飯坂温泉・土湯温泉・高湯温泉の宿泊券やトラベルクーポン



高湯温泉旅館 宿泊プラン
東北の秘湯、源泉かけなが
しの濁り湯に浸かって癒さ
れる。



土湯温泉旅館 宿泊プラン
豊富な湯量と全国でも珍し
い10種類以上の泉質を持
つ。



楽天トラベルクーポン
「ふくしま三名湯」の旅館等
で使用できるクーポン。それ
ぞれ特色や魅力が異なる三
名湯で湯めぐりを。

満

迷ったらこれ！**満**足まちがいなしの返礼品



ご当地グルメ「円盤餃子」
福島市の老舗の名店「餃子の
照井」。餡、皮、タレなどす
べてにこだわっている。



みちのく福島路ビール
吾妻山の伏流水を使用し、
厳選した原料で醸造。こ
の地ならではの逸品。



duo de raisins
(巨峰の枝付き干しぶどう)
ふくしまスイーツプレミアム認証品。噛めば
噛むほど巨峰の深い味わい。

彩

くだものだけじゃない！多**彩**な返礼品



Canon インクジェットプリンター
世界に誇る福島市の名産品。
画質・コスト・利便性に優れ
在宅ワークも安心。別返礼
品でトナーも完備。



吾妻五葉松 種から育てた
6年生新木
吾妻山の厳しい自然の形が
表現された盆栽。



大堀相馬焼「京月窯」陶器
東日本大震災により故郷を離
れ、市内に築窯し伝統を守る。
女性陶芸家ならではの日常に
寄り添うデザイン。

特集記事



現地で直接ふるさと納税！

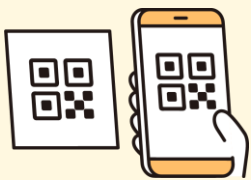
～「ふるさと応援納税」始めました！～

福島市へ旅行等で来られた際に、宿泊施設や飲食店などでのお支払いを「その場」での寄付により行えるサービスです。

福島市へ旅行



加盟店で応援納税



返礼品の電子クーポン
を使ってお支払い



利用方法

簡単

アプリ不要！
寄付は**最短5分**で完了！

即時

その場で電子クーポンが**即時発行**！市内加盟店で利用可能！

便利

クーポンは使用したい単位を入力して、**1円単位**で利用可能！

使えるお店はこのロゴが目印→



加盟店 続々拡大中!!



Come onふるさと!!

福島市へ来られた際は、是非「ふるさと応援納税」を！

好きなタイミングで納税し返礼品はあとから選択！

～「あとから選べるお礼品」始めました！～

寄付後に福島市から「お礼品交換チケット」を受けとり、あとから好きなタイミングで好きな分だけ使って、お礼品を選べる「さとふる」のサービスです。

福島市を選択し寄付。
「お礼品交換チケット」
を受け取る



お礼品をゆっくり選び
「お礼品交換チケット」
と交換



利用方法

年末の期限に追われず翌年以降にゆっくりお礼品を選べる！

その年の申込期限である年末が迫っていても、年内に「お礼品交換チケット」で寄付しておけば、お礼品は翌年以降にゆっくり選べます。



お礼品交換チケットでの寄付はこちらから→



あとからふるさと!!

福島市の自然の恵みと、作り手の愛情がたっぷり注がれたラインナップの中から、とっておきの逸品をゆっくりお選びください！